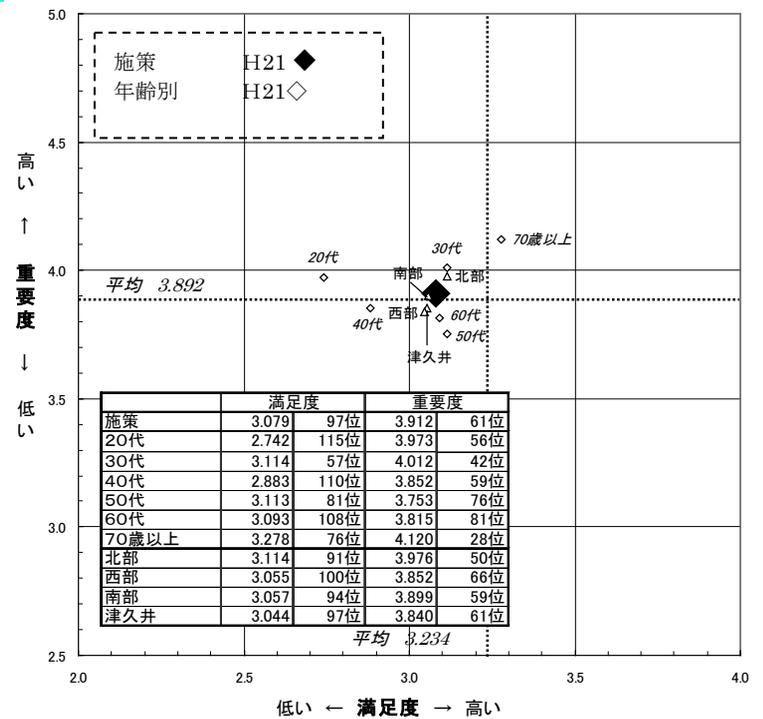


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.079で全119施策の中で97番目。
- 重要度は3.912で61番目である。
- 改善要望度は0.124で40番目である。

自動車駐車対策の推進



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4(2)1	4(2)1	指標1の市営駐車場利用台数の目標に達しなかったため(99.6%) 市民の車離れやガソリン代の高騰、または提携している商業施設の業績不振により駐車場利用者数が低下した。
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	4(2)1	/	自動車駐車場が1箇所増え(小田相)必要最小限の人件費等、管理費が増加するのは必須であるため評価を4とすることができなかった。効率性は20年の評価にはない項目のため、比較分析は本来不要
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4(2)1	4(2)1	
合計		6		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)
				1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	経済状況の悪化から車を使用せず、公共交通機関や自転車等を利用する市民が増加していると思われる。また駅周辺には民間駐車場(コインパーキング等)が多数あり、値下げの傾向にあるため、市営自動車駐車場の料金は割高感があり利用者離れの一因となっている。
解決策	h20.6より橋本駅北口自動車駐車場において定期利用を開始し順調に利用者も増えている。また今後料金制度の改正(例:定額料金制度)により長時間駐車料金が事実上値下げとなるため、利用者数が増加するよう積極的に周知を図る。

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向